

教育目標『夢と潤いのある学校』



夢と潤い

令和4年度
学校だより 第6号

旭川市立広陵中学校
令和4年9月30日

発行責任者 校長 千葉 雅樹

久しぶりの決選投票でした！

校長 千葉 雅樹

9月22日（木）、後期生徒会役員選挙が行われました。先日、担当の先生が、「今年は7名の定数に対して11名の生徒が立候補しています。決選投票となります。なので、今年は今までと違う形の選挙をしてみたい」という提案がありました。

先生方は、「ぜひ、やってみよう」という雰囲気になりました。

感動です！！

学校が、子どもたちともに先生方も動いています……

過去に遡ると、十数年ぶりの対立候補がいる選挙だそうです。

ここ最近では、立候補者が少なく、信任投票の選挙でした。

それが今回は、決選投票です。

私は、その理由を考えてみました。

きっと先輩達の姿を見て、「自分たちも生徒会活動をしてみたい」という気持ちになったのではないかな……。



そして、立ち会い演説会が始まり、各候補の責任者と各候補者から立候補の理由が語られました。感動です……！

なんと、予想通りでした。

先輩達が行ってきた取組を自分たちもやってみよう！学校を明るくしたい。みんなが過ごしやすくなるような校則を考えたい。みんなの意見を取り入れられるよう意見箱を作りたい。

そして、知恵と勇気と優しさにあふれる学校にしたい……。



先輩達の取組を見て、自分たちも頑張りたいという気持ちがあふれ出ていました。

私は、後輩達がこのような気持ちになったのは、3年生の先輩としての姿が素晴らしいということ。そして、「落ちるかもしれない、落ちたらどうしよう」など

という不安よりも生徒会役員として頑張りたいという気持ちが勝った結果であるということ。たとえ落ちたとしても、勇気を持って立候補したという事実が大切であり、それがこれからの財産になるということをお話し、最後に、「新しい生徒会役員とともにみんなで良い学校をつくってください」と言いました。

「全員を当選させてあげたかった！」と感じたのは、私だけではないと思います……。とても素敵な選挙を経験させていただきました。

本校の子どもたちは、本当に成長しています。これからの子どもたちの活躍が楽しみです。

広陵祭で躍動、感動、成長！

3年ぶりに通常開催となった広陵祭。1年生は「壁画」2年生は「模擬店」3年生は「ステージ発表」（ダンス）さらに、吹奏楽部発表や美術科、社会科などの作品展示。生徒自ら考えて、行動する姿がとても印象的な行事となりました。特に3年生の躍動感あるダンスは圧巻でした。



～1年生「壁画」～



～2年生「模擬店」～



～吹奏楽発表～



～3年生ステージ発表～



～合唱コンクール～

学校指定制服変更に向けて！

現在、男子は伝統色のブルーを基調とした詰め襟学生服、女子はブルーの棒ネクタイをポイントにしたプレザータイプの制服です。実は、この制服のデザインは35年以上前に作られたものです。来年度で開校40周年を迎えるこの節目の時期に新たな制服に移行していく準備を進めています。

変更の主な理由は、多様な性に配慮し、個々の価値観に幅広く適応できるようにすること、価格を見直し家庭の負担軽減を図ること、さらに、機能性をより高め、学校生活の質の向上を図ること、などです。

令和6年度新入学生からの対応とし、変更期間を3年間とり、令和9年度からの完全実施を考えています。今後、約1年の時間をかけて、生徒の意見も取り入れながらデザイン作成に取り組みます。慣れ親しんだ制服が変わることには、寂しさもありますが、新しい制服を着た中学生が今まで以上に地域に根ざし、地域を支えていくことを期待して取組を進めていきたいと思ひます。